

### 登園許可証（証明書）

幼保連携型認定こども園  
南幼稚園 園長

園児氏名

病名 「 \_\_\_\_\_ 」

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので

登園可能と判断します。

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

医療機関名

医 師 名

園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、子ども達が一日快適に生活できるよう、下記の感染症について登園許可証（証明書）の提出をお願いします。

感染力ある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団生活に適応できるようになってからの登園となるようにご配慮ください。

#### ・医師が記入した登園許可証（証明書）が必要な感染症例

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症1日前から発疹出現後の4日後まで	解熱した後3日を経過してから
風疹（三日はしか）	発疹出現の前7日から後7日間くらい	発疹が消失してから
水痘（水ぼうそう）	発疹2日前から全ての発疹がかさぶたになるまで	全ての発疹がかさぶたになるまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症2日前から耳下腺が腫れた後5日	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後、5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
結核		医師が感染の恐れがないと認めるまで
咽頭結膜炎（プール熱）	発熱・充血などの症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎（はやりめ）	充血・目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いいため結膜炎の炎症が消失してから
急性出血性結膜炎	充血・目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いいため結膜炎の炎症が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であり、医師の指示で治療するまで
腸管出血性大腸菌感染症（O-157など）	ウイルスが呼吸器から1～2週間、便から数週間～数か月排泄される	症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48時間あけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
髄膜炎菌性髄膜炎		医師が感染の恐れがないと認めるまで

#### ・医師の診断を受け、保護者が記入する登園許可依頼書が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
インフルエンザ	症状が有る期間（発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い）	発症後5日及び、乳幼児は解熱後3日を経過してから
新型コロナウイルス感染症	発症後5日間	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで ※無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として5日を経過すること